

## ■ 2022年12月の行事案内 ■

### 観察会と自然復元管理作業

\*気象条件等により変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。

#### 活動日

12月3日(土) 12月18日(日) 1月7日(土)

季節を感じる観察会：10:00~12:00

自然復元管理作業：13:00~15:30

場所：旧水産試験場管理センター前集合

参加費：100円(保険料代)

持ち物：帽子・タオル・お飲み物・着替え等  
(動きやすく汚れても良い動きやすい服装で!)

## ■ NPO 法人水元ネイチャープロジェクト 入会案内 ■

みなさんも私たちと一緒に水元の自然について考え、保全活動に参加してみませんか？

NPO 法人水元ネイチャープロジェクトでは、活動の趣旨に賛同いただける方の入会をお待ちしています。

<一般会員> 入会金：2,000円 年会費：2,000円

一般会員は、法人の社員となります。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など、会の基本的な運営に参加していただけます。

<賛助会員> 入会金：5,000円 年会費：5,000円

賛助会員は、法人などの団体会員です。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など会の基本的な運営に参加していただけます。

<どろんこ会員> 入会金：無料 年会費：1,000円

どろんこ会員は、サポート会員です。会の事業に参加でき、総会等に参加する必要はありません。

<行事案内・入会に関してのお問い合わせ>

NPO 法人水元ネイチャープロジェクト

<https://mizumoto-np.jpn.org/>

# とんぼ 秋津

2022年12月号

秋津(あきつ)とは、  
トンボの古い呼び名。  
そして日本は昔、  
「秋津島」と呼ばれていました。



<12月>

種名：ヘリスジシャチホコ

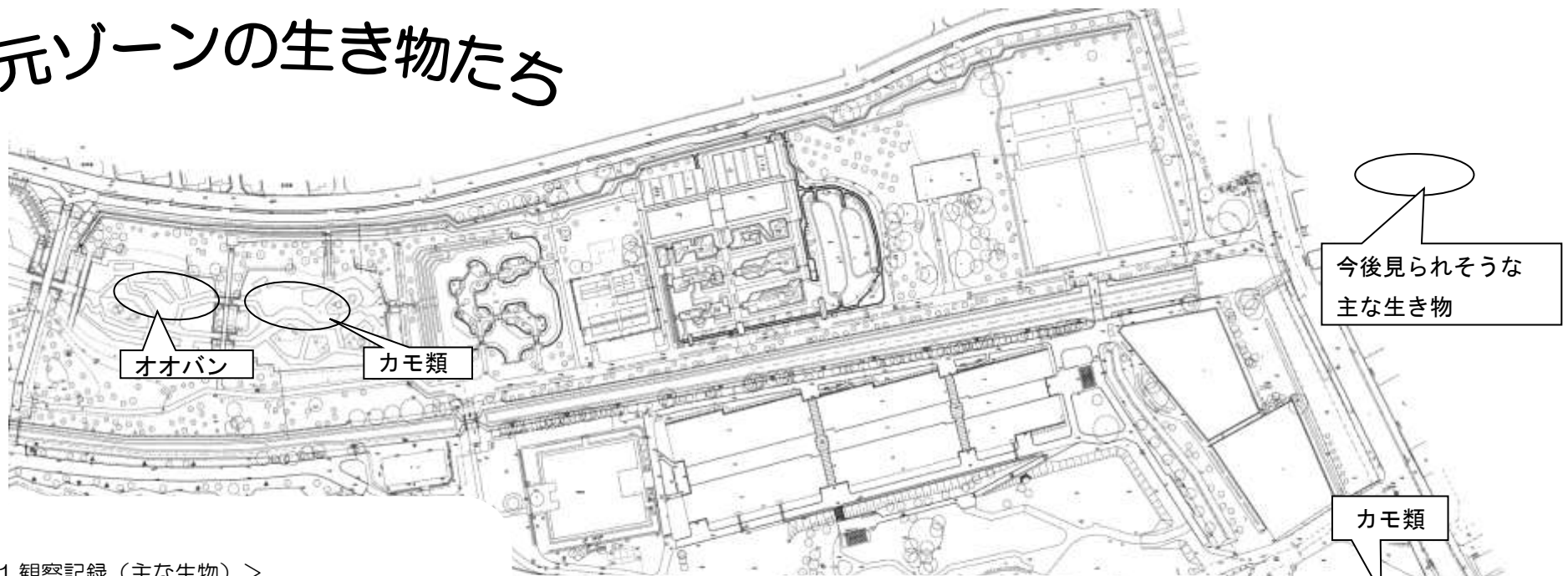
学名：Neopheosia fasciata

よしえ画

開張は45~50mmで、本州、四国、九州に生息している。成虫の出現時期は5~9月で、幼虫の食餌植物はサクラ類やクリ、アセビである。翅が枝のような色合いをしたシャチホコガ。前翅中央の淡い茶色と縁の濃い茶色が特徴的である。

NPO 法人 水元ネイチャープロジェクト

# 復元ゾーンの生き物たち



<令和4年11月観察記録（主な生物）>

- 植物：アイオオアカウキクサ、アカツメクサ、アキノエノコログサ、アキノノゲシ、アメリカイヌホオズキ、アメリカセンダングサ、アメリカカタカサブロウ、イシミカワ、イタドリ、イチゴツナギ、イヌガラシ、イヌコウシュ、イヌゴマ、イヌタデ、イヌムギ、イボクサ、ウキクサ、ウキヤガラ、ウシハコベ、ウマノスズクサ、エビモ、オオイヌタデ、オオケタデ、オオジシバリ、オオバコ、オギ、オニタビラコ、オヒシバ、オミナエシ、オモダカ、オヤブジラミ、ガガイモ、カズノコグサ、カゼクサ、カタバミ、ガマ、カモジグサ、カヤツリグサ、カラスウリ、カラムシ、カンガレイ、カントウヨメナ、キカラスウリ、キシウスズメノヒエ、キンエノコログサ、クサネム、クズ、クロモ、ケイヌビエ、コウホネ、ゴキツル、コゴメカヤツリ、コシロネ、コセンダングサ、コナギ、コニシキソウ、コブナグサ、コンフリー、サクラタデ、サデクサ、サンカクイ、シマスズメノヒエ、シロネ、シロバナサクラタデ、ススキ、スズメノヒエ、セイタカアワダチソウ、セイバンモロコシ、セイヨウタンポポ、タウコギ、タコノアシ、タチスズメノヒエ、タマカヤツリ、タンキリマメ、チカラシバ、チゴザサ、チジミザサ、チドメグサ、チョウジタデ、ツルマメ、トチカガミ、ニガクサ、ニラ、ヌカキビ、ヌマカヤツリ、ネズミムギ、ノゲシ、ノビル、ノボロギク、ハコベ、ハハコグサ、ヒシ、ヒデリコ、ヒナタイノコツチ、ヒメガマ、ヒメクグ、ヒメジソ、ヒメジョオン、ヒメムカシヨモギ、ヒルムシロ、フキ、フトイ、ホソバウンラン、マコモ、マツカサススキ、マツモ、ミズカヤツリ、ミソコウシュ(ロゼット)、ミソソバ、メマツヨイグサ、ムラサキカタバミ、ミズヒキ、メヒシバ、ヤナギタデ、ヤナギハナガサ、ヤブガラシ、ヤブマメ、ヨウシュヤマゴボウ、ヨシ、ヨモギ、ウルナスビ
- 昆虫類：アキアカネ、アジアイトトンボ、シオカラトンボ、アオスジアゲハ、アカボシゴマダラ、キタキチョウ、クロアゲハ、コムラサキ、サトキマダラヒカゲ、ツマグロヒョウモン、ヒメアカタテハ、ベニシジミ、モンキチョウ、モンシロチョウ、ヤマトシジミ、ルリタテハ、オオスズメバチ、アシナガバチ、コバネイナゴ、ショウリョウバッタ、ハネナガイナゴ、クビキリギリス、エンマコオロギ、オオカマキリ卵囊、ハラビロカマキリ卵囊、ホソハリカメムシ、ナガメ、コクワガタ、ナナホシテントウ